

令和8年10月1日
北九州市環境局

報道機関各位

スターフライヤー 脱炭素化に向けたプロジェクト始動！ 完全市内循環型バイオディーゼル燃料活用の見学会開催

メディア
初公開

北九州市では、循環型社会及び脱炭素社会の実現に向け、新規性、独自性に優れた環境技術の実証研究や社会実装等を支援するため、「北九州市環境未来ビジネス創出助成」※1を実施しています。

本助成金を活用して、株式会社スターフライヤーが、北九州市内の家庭から排出された使用済食用油を原料とするバイオディーゼル燃料（B5 燃料）※2を、北九州空港で運行する地上支援車両（GSE）※3及び社用車にて使用し、エンジン性能や安全性、燃料品質、運用コスト、CO2削減効果などを総合的に検証するプロジェクトを開始しました。

官民が連携することにより、使用済食用油の回収から、バイオディーゼル燃料の製造、供給、利用までを市内で完結させる循環モデルの構築に挑戦します。

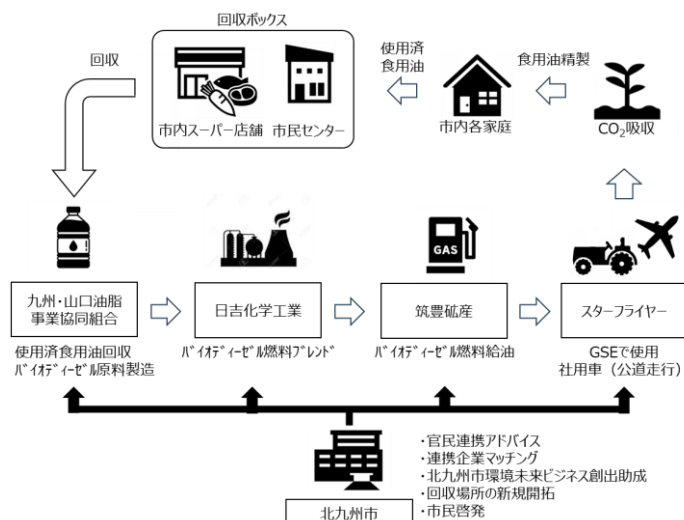
つきましては、以下の日程でメディア見学会が行われますので、是非、取材していただきますようお願いいたします。

記

1 メディア見学会概要

- (1) 日 時：令和8年10月8日（木）10：00～11：40
 - (2) 場 所：北九州空港 駐機エリア（住所：北九州市小倉南区空港北町6番）
 - (3) 説明者：株式会社スターフライヤー 執行役員 空港客室本部長 尾形 幸司
総務人事部総務課長 岸上 雄一郎 ほか
- ※見学会には、本プロジェクトに参画する九州・山口油脂事業協同組合、日吉化学工業(株)、筑豊砵産(株)、北九州市も参加します。
- (4) 内 容：プロジェクト概要説明、給油作業・貨物搭載・取り卸し作業見学

2 プロジェクトのスキーム



【問合せ先】

環境局サーキュラーエコノミー推進課
担当：下野（部長）、小林（係長）
電話：093-582-2630

- ※1 北九州市環境未来ビジネス創出助成：市内企業等による環境技術の研究及びビジネス創出などに係る経費の一部を助成。
(市HP https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/924_11329.html)
- ※2 バイオディーゼル燃料(B5 燃料)：使用済食用油や植物油などから製造される環境負荷の低いディーゼルエンジン用燃料。
B5は通常の軽油にバイオディーゼル燃料を5%混合した軽油代替燃料を指す。
- ※3 地上支援車両 (GSE)：貨物運搬、貨物積卸、航空機の牽引など空港内の地上作業を支援するために使われる特殊車両・機材の総称。(GSE: Ground Support Equipment)